



Collaboration City 21

社団法人 三原青年会議所新聞



2001年 3月20日

発行/(社)三原青年会議所  
編集/広報委員会  
三原市皆実4丁目8番1号  
(三原商工会議所内)  
TEL(0848)63-3515  
FAX(0848)62-1141  
インターネットアドレス  
<http://www.tako.ne.jp/~mjc/>  
Eメールアドレスmjc@tako.ne.jp

2001年三原JCスローガン

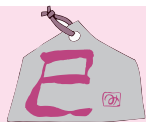
言行一致

今、JCメンバーとして...

今月号の記事

- 1面 「広域まちづくり研究会」発足
- 2面 } 第1回「広域まちづくり研究会」
- 3面 } レポート
- 4面 市民活動団体を教えてください/  
わんぱく相撲三原場所/ミスやっさ/  
/ちょっと一言

みたか  
きいたか



連日、外務省の機密費流用詐欺事件の記事が新聞等で報じられている。こういったごく一部の官僚の腐敗ぶりは、今日の日本を創りあげた先駆者の一人である福沢諭吉が、明治維新前に幕府の外国方役人として務めたときにもあったそうである。村から一人でも官吏が出れば、その人の親類縁者皆の生活が保障されるというほど村じゅう大騒ぎになったそうである。それからはるか時代は過ぎ、経済大国日本と言われるまでになった。見た目にはすばらしい近代国家を建設し、国民は豊かな暮らしを満喫しているようだが、ごく一部の不祥事によって官僚全体の腐敗が叫ばれるのは、少し寂しいような気がする。国民の利益を守るといった本質的使命を忘れ、私利私欲に駆られた、たったひとりの官僚の不祥事によって、官僚全体に対する国民の信頼は失墜してしまう。地方分権の流れの中で、行政と私たち市民ともに原点にもどり、「自分たちでまちを作り上げてゆくん」という気概をもってもらいたいものだ。日本人が大切にしてきた「人へのおもいやり」「自分を律する心」を今一度考えてみたい。



# 広域 まちづくり 研究会 発足

## みんなで合併を考えよう!

### 第2回を3月22日(木)開催

# 参加者大募集!!

### あなたの考える合併への問題点は?

去る2月23日(金)三原市中央公民館において、(社)三原青年会議所(須崎裕之理事長)が久井町・瀬戸田町・本郷町・三原市の住民に広く呼びかけ、住民が主導となってまちの将来を考えてゆく「広域まちづくり研究会」を発足させました。当日は1市3町から86名の住民が参加し、自分たちの住むまちの将来について合併問題を含め活発な意見交換がおこなわれました。

この研究会は、国や県が推進している地方分権という流れの中で行政だけに自分たちのまちの今後を任せるのではなく、私

ち地域住民自身が、今後のまちの姿について考え、思い描いていること、疑問に思うことなどを出し合い、みんなでいっしょになって議論を重ねてゆき、そして自分たちが責任をもってまちの将来を考えてゆくことを目的としています。

そして、1市3町に住む全ての人利害関係、立場を超えて合併問題を含めたまちの将来を考え、意見を出し合い、検討してゆく場として毎月「広域まちづくり研究会」を開催することにしました。

### 「広域まちづくり研究会」参加者募集要項

**募集内容**

1市3町(久井町、瀬戸田町、本郷町、三原市)にお住まいの方で「広域まちづくり研究会」に参加してみようとお考えの方(今回参加できない方もかまいません)をメンバーとして登録し、開催等のご案内を差し上げます。

**応募方法**

住所、氏名、職業、年齢、性別、電話番号、FAX番号、Eメールアドレス(お持ちであれば)第2回「広域まちづくり研究会」への参加の有無をご記入の上、FAXもしくはEメールで(社)三原青年会議所事務局までご応募下さい(FAXまたはEメールをお持ちでない方はお電話でも結構です)。

3/22

### 第2回「広域まちづくり研究会」開催概要

日時 3月22日(木) 18:30~20:00  
内容 第2回「広域まちづくり研究会」  
合併PRビデオ上映(県作成)  
合併による一般的な問題点・課題の整理  
自由意見交換会  
(自分達が考えるデメリット等)  
自分達が考える合併した場合の問題点・課題についてお考えをお聞かせいただきます。  
場所 三原市中央公民館(三原市円一町2-3-1)

### 応募及びお問い合わせ先

(社)三原青年会議所 事務局  
三原市皆実4-8-1  
TEL:0848-63-3515  
FAX:0848-62-1141  
Eメール:mjc@tako.ne.jp  
担当:地域主権実践委員会  
(大名、松浦)

本紙『やっさもっさ』は、1月から11月まで毎月1回発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。  
やっさもっさは資源保護のため再生紙を利用しています。